

議員と語るかい 報告書

No 1

開催日時	平成25年 8月 7日 15:00 ~ 16:30		
開催場所	霧島市 議会棟 第3・4委員会室		
団体名	霧島市社会保障推進協議会	参加人数	10人
出席議員 (1班)	松元 深、志摩浩志、脇元 操、厚地 覺、秋廣眞司 岡村 一二三、田代昇子、下深迫孝二		
役割分担	班長(松元 深)	記録係	(志摩浩志)
テーマ及び具体的な内容	<p>(テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費無料化について ・公的医療機関の再編について ・国保法44条の実効化について <p>(具体的な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費無料化の拡充と窓口負担について ・公的医療機関の動きと地域医療の在り方について ・国保法44条の減免の現状と今後の対応について 		
意見交換会での 主な意見等	<p>(凡例 ◆: 市民の方々からの意見 ⇒: 議員の回答)</p> <p>◆窓口無料化を求める署名について、市議会も同意してほしい。</p> <p>◆霧島市の償還方式の問題点を指摘したあと、現物支給方式への要望があった。 ⇒ 問題点も多いが、中学校まで2,000円負担まで改善した。無料化になると財政負担も大きい。現物支給については県の一律化も考えながら今後も努力していく。</p> <p>◆医療センター高度急性期医療の病院再編について ⇒ 30年以上経った使い勝手の悪い病院のリニューアル構想が途中から高度急性期医療の話が出てきて、議会も調査特別委員会で慎重に研究していく。</p> <p>◆国保法第44条の減免については、正規職員でないパート・派遣労働の若者の無保険者が増加している。無保険者の現状、就労形態の把握など調査すべきである。 ⇒ 減免措置の仕方等のPR不足もあるかもしれない。困った人は、民生委員等通じて相談してほしい。</p> <p>◎テーマ外として 定数削減と報酬値上げに苦情あり。時間を延長して議論を交わした。</p>		